

平成22年度第2回花巻市地域公共交通会議会議録

日 時 平成22年11月26日(金)午後1時30分～午後2時40分
場 所 花巻市役所本庁舎3階 委員会室
出席者 委員25名(欠席5名) ※代理出席2名
内 容 1 開 会
2 あいさつ
3 報 告
(1) 花巻市公共交通実施計画(中期実施計画)の策定について
4 協 議
(1) 市街地循環バス「ふくろう号」の運行経路の一部見直しについて
(2) 自家用有償運送(東和地域花巻市営バス)の路線変更等について
5 そ の 他
6 閉 会

事務局(伊藤課長) 本日はご出席いただきましてありがとうございます。これより平成22年度第2回の花巻市地域公共交通会議を開催させていただきます。2名の委員さんから遅れるとの連絡を受けております。最初に佐藤会長からご挨拶をいただきたいと思っております。

佐藤会長 一言ご挨拶申し上げます。今年も残すところ1ヶ月あまりとなりますが、本日の第2回の会議にご出席いただきありがとうございます。この会議の委員に就任してから4ヶ月となりました。これから事務局より説明がありますが、前期実施計画の進捗状況であります。10月1日に東和地域の予約乗合タクシーの出発式に出席をいたしました。東和地域には、小学校統合の課題がありまして、交通体系も住民のために変更するものは変更し、利用しやすくすることが狙いと聞いております。様々な取り組みが進められておりますが、現在は前期実施計画、今後は中期実施計画、そして後期計画と3段階で進められていくようです。既に実施している事業については、検証したり、必要に応じて見直しをする事業もあると思う。そして、新規に取り組んでいく事業もあると思っております。そうことも含めて、本日の協議では、委員の皆さんの前向きな意見をお願いしたいと思っております。

事務局(伊藤課長・八重樫主事) 【報告】 (1) 花巻市公共交通実施計画(中期実施計画)の策定についてを事務局より説明

事務局(伊藤課長) 事務局から一方的に説明させていただきましたが、ご意見、ご質問等はありませんか。

藤原委員 この中に「乗合交通」と「乗合タクシー」と二つの言葉があるが違いはあるか。

事務局(八重樫主事) 二つの言葉を使い分けているのは、石鳥谷と東和で実施しているのは、主にタクシー車両を実施しており、法律上はバス事業と同様になりますが、便宜上「乗合タクシー」と表現しております。「乗合交通」は、11人以上のバス車両を利用する可能性もあることから、そのような表現にしています。「乗合タクシー」と表現してしまうと一般の利用者の方もタクシーと勘違いされる方がいらっしゃるのでは、区別させていただいております。

元田委員 予約乗合タクシーの契約方法はどのようなものか。例えば、予約が無い時は運休するという事なんですが、運休したときの経費は。要するに1日何便運行という契約だと経費の節減にはつながらないし、1便あたりの契約だと経費の節減につながると思います。

事務局（八重樫主事） 現在実施している契約方法は、1台運行するといくらという形で契約しております。したがって、1日に10台運行すれば10台分、1台しか運行しなければ1台分の経費から収入を差し引いた額を補助金として交付しています。他市町村では、タクシー車両を1日貸し切って契約しているところもありますが、月曜日が祝日となることが多く、医療機関も休みますので、まったく運行しないということもあります。そういった場合は、経費は発生しない契約となっております。

元田委員 利用者が少ない便もありますが、営業キロあたりのコストは分かります。何が言いたいかという、タクシーメーターで実施したほうが経費がかからないということもあると思います。4人乗りのタクシーだと250円くらいのコストになっています。それよりも高くなっていれば見直しを検討する必要があると思います。そういった検討はされてますか。

事務局（八重樫主事） 利用者が少ないというのは、病院連絡デマンドタクシーだと思いますが、1台の運行経費は、小型タクシーのキロ当り計算を準用しています。1台あたり1.2人しか利用されていけませんので、収入を差し引いた赤字を連携協議会が支出しております。東和からの病院連絡デマンドタクシーは、小型タクシーのキロ当り計算より若干安い金額で契約させております。この金額については、様々協議を行うなかで決定してきたところです。

平野委員 東和地域の病院連絡バスとデマンドタクシーの統合ですが、利用方法を見ると乗る場所が限定されていますので、タクシーと言いつつバスだと思います。しかも、曜日が限定されていますので、予約するバスという気がします。運行する業者はどうなりますか。今はデマンドタクシーも運行しているし、市営バスも運行しています。今後は、混乗方式のスクールバスも運行するように聞いています。様々な公共交通が導入されても、利用者が迷わないようにしてほしい。その辺はどのように考えておりますか。

事務局（伊藤課長） 統合については、乗り降りする場所は従来と変わりありません。また、予約型ですので、予約が無ければ運行しませんので、現状の病院連絡デマンドタクシーのような運行を考えております。それから、市営バスは、平日の朝と夕の便に集約させていただいておまして、日中の便はデマンドタクシーという形で、北部と南部にエリアを分けて週3日運行しております。平成23年度から小学校統合になりますので、スクールバスにより児童の通学の足を確保することとしておりますし、土日については、市営バスを朝・昼・夕運行しております。また、料金についても、土沢駅から中部病院までの運賃を参考にしながら、検討していきたいと思っております。

平野委員 いずれにしても様々な交通手段が出てくると、利用者は迷うと思いますので、出来るだけ単純にまとめられるものはまとめて、運賃も出来れば同じになるように考慮して、次の案を検討していただきたい。

事務局（伊藤課長） ご意見として参考にさせていただき、より良い内容となるように検討していきたいと思ひます。

上田委員 前回からの流れがあるかと思ひますが、質問させていただきます。3 ページ目の病院連絡バスと連絡デマンドタクシーの統合ですが、この中で、週3 日月・水・金となっていますが、北部2 日、南部2 日のアクセスを確保と書いていますが、何で週3 日になるのか。

事務局（八重樫主事） これは、案ということになりますが、10 月から運行していますデマンドタクシーは、北部は火・水・金曜日、南部は月・水・木曜日に運行しており、水曜日が重複しております。どちらの地区の方も土沢から利用できるように週2 日と記載したところでした。

事務局（伊藤課長） 10 月から日中運行していますデマンドタクシーは、東和地域を2 つに分けて運行しています。このそれぞれの運行日と病院連絡デマンドタクシーの便が週2 日マッチするように配慮したものです。

上田委員 今回の説明でわかりましたが、もっと分かり易く記載できませんか。いかがでしょうか。

事務局（伊藤課長） わかりました。分かり易く記載するように努めていきたいと思ひます。他に無ければ、次回の会議に素案を提案させていただきたいと思ひますので、よろしくお願ひします。それでは、協議に入りたいと思ひます。これより、佐藤会長の進行でお願ひしたいと思ひます。

佐藤会長 それでは、引き続き、協議事項に入りたいと思ひます。最初に「市街地循環バス「ふくろう号」の運行経路の一部見直しについて」を事務局より説明をお願いします。

事務局（八重樫主事） 【協議】 （1）市街地循環バス「ふくろう号」の運行経路の一部見直しについてを事務局より説明

佐藤会長 事務局より説明をいただきましたが、委員の皆さまから何かご意見、ご要望等はありませんか。

上田委員 今回の説明を聞いていますと非常に良くなる修正のように思ひます。技術的に難しい点があるかと思ひますが、変更年月日が平成23 年4 月となっていますが、病院に通いたい交通弱者からすると冬こそ総合花巻病院の停留所が必要になると思ひます。もう少し早く変更することは出来ないでしょうか。

佐藤会長 変更年月日の件です。もう少し早くできないかということですが、事務局から説明をお願いします。

事務局（伊藤課長） この届出については、2 ヶ月を要するというでもありますし、周知の関係もありますし、時刻表も必要になります。また、ルートの出入り口の改修も必要になりますので、そういった中で準備期間が必要ですので、4 月1 日としたところでした。

藤原委員 「大通り2丁目停留所」が廃止になるようですが、地域住民との話し合いが行われたのでしょうか。

事務局（伊藤課長） 「大通り2丁目停留所」周辺の行政区の全世帯にチラシによる周知を行いまして、さらに説明会を開催しました。説明会への参加者は非常に少なかったですが。そういった中では、概ね了解はいただけたと思います。さらに、今後は、「大通り2丁目停留所」から南側に130メートル離れた「吹張町停留所」のご利用をお願いしたところ。これから運行に向けて、更に周知を図っていきたいと思います。

元田委員 現在のルートに総合花巻病院が入っていなかったのは、なぜでしょうか。

事務局（伊藤課長） 当初、運行を開始したふくろう号ですが、新花巻駅から市街地を結び、観光客を運ぶという目的もありました。平成21年10月からは市街地を中心に公共施設などを結び、医療機関などが集積し公共交通空白地域でありました不動地区を拡大する見直しを行ってきたところではあります。ご指摘のとおり、実施を早めたらということも検討の中にありましたが、現在の周回時間の制約などもあり、今回見直しを行うことになりました。この件については、必要に応じて見直しを行いながら、進めていきたいと思っております。

大山部長 補則させてください。この件に関しては、道路幅が狭かったり、進入角度が無かったと様々な課題がありました。今回は、関係機関の皆さまからのご理解をいただき実施することができました。運輸支局さん、警察署さん、タクシー組合さん、地域の皆さまのご理解もいただいた中で、病院側からの要望もあり塀を撤去してもいいということでもありました。そういった中で、全てがマッチングしましたので、実施できることとなったものです。私どもとしては、皆さまのご協力に感謝しながら、これまでの課題としてあったものが、解決され今回の成果につながったものですので、よろしくお願ひしたいと思っております。

佐藤会長 それでは、他にございませんでしょうか。無ければ、次の協議に入りたいと思っておりますので、事務局より説明をお願いします。

事務局（八重樫主事） **【協議】** (2) 自家用有償運送（東和地域花巻市営バス）の路線変更等についてを事務局より説明

佐藤会長 ご説明でお分かりのように小学校統合があつて、これらの変化に花巻市も対応したいということで提案されたものです。今の説明について、ご意見ご質問を伺いたいと思っております。

元田委員 東和小学校は新たに出来るのでしょうか。それとも今ある小学校を拡充するのでしょうか。あと、この地図では小学校はどこになるのでしょうか。12ページは変更後の停留所だと思っておりますが、「谷内小学校前」から「谷内振興センター前」に変わるとの説明でしたが、違うところもあるので確認です。

事務局（伊藤課長） 3点にわたるご質問に対しましてお答えいたします。最初に小学校に関するご質問ですが、6つの小学校が統合して、新たな小学校が開校するものでして、場所は、11ページの地図の道の駅とうわの東側付近に現在建設中で、4月から開校することとなっています。12ページの停留所名称については、訂正しないままの資料となつて

おりました。申し訳ありませんでした。

佐藤会長 小学校が統合して東和小学校になるということです。統合して学校が無くなるけども、「旧土沢小学校」という名称でいいですね。

事務局（伊藤課長） その通りです。

菊池（行）委員 東和地域には既存路線バスもありますが、小学校統合に関して、市営バスの見直しと既存路線バスとの連携はありますか。業者任せということでしょうか。

事務局（八重樫主事） 既存の県交通晴山線を利用して通学する小学生の方もいらっしゃいます。教育委員会で所管していますが、統合準備委員会の通学部会で決定した内容ですが、従来通り県交通の路線を利用されている方は、継続すると聞いています。

菊池（行）委員 新しい小学校の関係で協働するとかという話はないですか。今までどおりですか。

事務局（八重樫主事） 今までどおりです。小学生の利用に係る費用は同じ考え方になります。

菊池（行）委員 そういう話ではなく、民間の路線バスで協働できることはあるかということです。

事務局（八重樫主事） 小学校の関係については、特に聞いてはいません。

上田委員 路線延長に係る運賃を同額とすることについて、説明を聞いても良く分からないのですが、「宮田」から「上浮田」までは同額で設定されていて、今回延長する「太田目」までは600メートル延長されるので、説明になってないんです。もっと政策的な理由で短い距離の変更なので、料金を上げないということであればわかりますが、どうなんですか。

事務局（八重樫主事） 料金設定については、過去の資料を探して設定したところですが、「宮田」から「上浮田」のどの停留所から利用しても終点の「歴史資料館」までは同じ料金で設定されていました。これは、同じ区間を浮田線が運行しているため、同額としたことのほか、土沢まで一度遠回りするルートであることから、同額としていたものです。2点目についてですが、若干距離は伸びますが、今回小学校統合により地域の皆さんにご負担をかけるため、料金については同額としたいというものです。

上田委員 反対しているものではありませんが、市議会への説明もあると思いますので、今の説明をしっかりと説明すべきでないかということです。この資料の文書にその説明が記載されていないということです。

事務局（伊藤課長） ご指摘のとおりだと思いますので、次回の会議資料からはしっかり記載していきたいと思います。今回の件については、小学校統合に関して小学生の足の確保を考えたところでありまして、これまで同額として設定されてきたことをふまえてのことでした。

